

眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	硝子体内注入における 34G 短針の臨床使用成績の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	眼科
研究責任者	講師 神野 安季子
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	硝子体内注入における 34G 短針使用での合併症評価を主目的としています。
対象となる患者さん	2016年12月1日から2018年1月31日までに愛知医科大学病院眼科を受診し加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症、糖尿病網膜症と診断され、抗血管内皮増殖因子(Aflibercept、Ranibizumab)の投与が必要と判断された患者さんを対象としています。
研究の方法	本研究は、患者さんの診療情報を使用し、研究目的である 34G 短針の術後合併症評価を主目的に評価します。研究計画書及び研究の方法に関する資料は患者さんの希望があれば入手又は閲覧可能です。研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧をご希望される患者さんは、下記問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：既に存在する診療情報等を使用する。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 眼科学講座 担当者：(職名) 研究員 (氏名) 笹島 裕史

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 22181)